

令和6年度 第1回 アーバンデザインセミナー レポート

1 セミナー概要

日 時：11月18日（月）10時00分～
場 所：UDCBK
テーマ：「フェリエ南草津×まちづくり」
講 師：株式会社RIA 辰巳寛太 様
参加者：14名（うち2名WEB参加）

＜セミナーの様子＞



2 当日の様子

今回のセミナーは2部構成とし、前半は先進事例の紹介を含めた座学、後半はまちづくりにおける疑問・相談について辰巳氏を囲んで意見交換を行った。

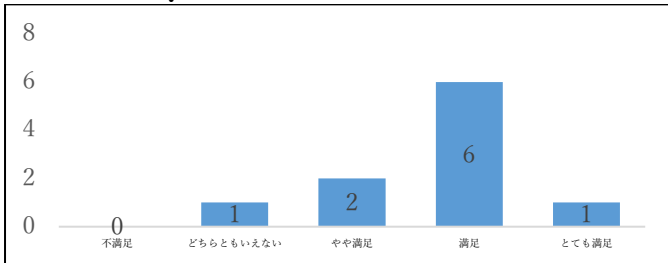
前半は、先進地における複合施設等の再整備の事例をもとに、近年の都市空間における広い共有空間へのニーズやその活用事例について、また、再整備におけるまち全体のリノベーションを考慮したプロジェクトの推進について話題提供をいただいた。

後半は、まちづくりの実践における市民ニーズの聞き取り方やまちづくりの主体を巻き込んで行くことの難しさについての質問が多く集まり、フェリエ南草津のこれからを考えるにあたり多様な主体を巻き込むためのアイデアについての質問が多く寄せられた。

3 アンケート結果

1) 満足度

＜Q:セミナーの満足度を教えてください＞



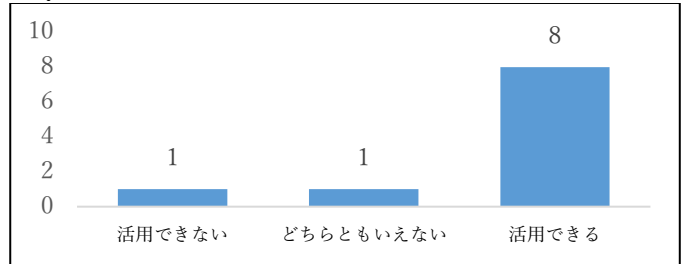
【コメント】

- フェリエに関しては市民の方から多くのご意見をいただくことがあり、今回の内容がとても学びになりました。
- 普段考えていることの回答が多かった。
- 実際の事例を聞いて、計画を立てて実行するという”上から”ではなく、市民や行政職員かつプレイヤーとしてまちづくりに関わっていることが知れてよかった。
- 今の時点から問題共有をすることが出来たため。

- まちづくりにあたり様々な所での連携の重要性を改めて認識できた。
- 再開発事例をこれまで全く知らなかったため、勉強させていただきました。貴重なお話をありがとうございました。
- 現場管理の者として、再開発と売上客数がつながってこない。テナントを入れ替えれば客数はあがるが、契約もしばりも多く課題は多い。
- 他市町村の取組事例を頭に入れるフェーズとして捉えた。(信託事業として) フェリエ単館としては収益重視せざるを得ず、関係者で思考していく。

2) 活用について

＜Q:セミナーの内容はまちづくりや私生活で活かせるものでしたか＞



【コメント】

■活用できる

- ”今”のまちづくりの価値観や考え方を知ることが出来たので。
- 東京でも事例のある1箱オーナーで、やりたい人がオーナーとなって本を売る。
- 利用者や市民の声をどこまで受けて動くものか、その考え方が参考になりました。
- 行政主導ではなく、市民の自分事として行動することが必要と思えた。
- 適切なニーズの把握ができるよう、今日講演いただいたことを参考に考えていきたい。

■どちらともいえない／活用できない

- 市民交流プラザでの市民活動が外から見えないという課題を認識できたものの、今後の展開や対応まで自分の中で辿りついていないため。
- 町全体の大きなスケールの話なので、フェリエの単館自体としては…

4 まとめ

信託事業の終了を8年後に控えるフェリエ南草津はその後の活用のあり方やリノベーション等を含むハード的な改修の必要性についても議論が始まっていない中で、関係機関を中心にセミナーに参加いただくことで、今後のフェリエ南草津を考える契機になったものと考えている。

アンケートにおいては、市民や利用者の「声」の受け取り方や市民や事業者、行政がプレイヤーとしてまちづくりに関わる中でそれぞれの主体が自分事としてフェリエ南草津を捉えることの重要性を理解いただいたように見受けられる。

UDCBKとしても、産学公民の多様な主体に参加いただきながらフェリエ南草津の今後のあり方について、関係部署と連携しながら議論を進めていきたい。